

地域福祉に関する市民アンケート調査

(報告書概要版)

令和5年3月

長岡市

1. 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、長岡市が令和5年度に策定する「地域福祉計画(令和6年度～令和11年度)」の基礎資料を得るために行ったものである。

(2) 調査設計と回収結果

① 調査対象

長岡市内在住の18歳以上の方から無作為に抽出した3,000人を対象に行った。

② 調査方法

郵送配布・郵送回収

③ 回収数・回収率

調査対象者3,000人に対する回収数は1,446人で、回収率は48.2%である。

(3) 調査項目

調査項目は以下のとおりである。なお、各項目には2～7の設問が設定されている。

回答者の基本属性 年齢・職業・居住場所・居住形態・家族構成・居住年数

問1 悩みや不安、健康状態について

問2 地域コミュニティについて

問3 支え合い・助け合いについて

問4 民生委員・児童委員について

問5 ボランティア活動・地域活動への参加について

問6 社会福祉協議会について

問7 成年後見制度について

問8 再犯防止について

問9 生活困窮者自立支援制度について

問10 市の取り組みについて

(4) 調査実施主体

長岡市福祉保健部

(5) 集計分析機関

長岡大学

長岡大学経済経営学部教授 鯉江康正

長岡大学地域連携研究センター 小田原弘貴、横大道千夏

(6) 集計結果の見方

- ① 集計結果は、各設問とも「不明・無回答」を除いた有効回答を集計した。したがって、同一属性でも、設問によって有効回答数は異なっている。
- ② 回答者数に対する各選択肢の比率(%)値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計値は100.0%にならないことがある。

3. 「問1 悩みや不安、健康状態について」

(1) あなたは、日常生活の中でどのような悩みや不安を感じていますか。(いくつでも○)

日常生活における悩みや不安を伺ったところ、【2. 自分や家族の老後のこと】が最も多く63.6%で、以下、【1. 自分や家族の健康のこと】の55.8%、【6. 経済的なこと】の39.5%が続いている。【11. その他】としては、「日本の行く末・国際情勢」「コロナウイルス」「親・子供・跡継ぎ問題」「除雪」などがあげられている。

また、【12. 特にない】は8.0%である。

問1 悩みや不安、健康状態について

(1) あなたは、日常生活の中でどのような悩みや不安を感じていますか。(いくつでも○)

	有効回答数	選択率
1. 自分や家族の健康のこと	801	55.8%
2. 自分や家族の老後のこと	912	63.6%
3. 子育てに関すること	162	11.3%
4. 介護のこと	520	36.2%
5. 仕事のこと	295	20.6%
6. 経済的なこと	567	39.5%
7. 人間関係に関すること	158	11.0%
8. 地域に関すること	101	7.0%
9. 災害に関すること	261	18.2%
10. 差別や偏見に関すること	31	2.2%
11. その他	27	1.9%
12. 特にない	115	8.0%
対象者数 (選択率計)	1,435	275.3%

(3) あなたの現在の健康状態を教えてください。(1つに○)

現在の健康状態を伺ったところ、【1. とてもよい】が12.4%、【2. まあよい】が68.1%で、両者を合わせると80.6%である。これに対して、【3. あまりよくない】が16.0%、【4. よくない】が3.4%で、両者を合わせると19.4%である。

問1 悩みや不安、健康状態について

(3) あなたの現在の健康状態を教えてください。(1つに○)

	有効回答数	割合
1. とてもよい	178	12.4%
2. まあよい	975	68.1%
3. あまりよくない	229	16.0%
4. よくない	49	3.4%
合計	1,431	100.0%

(4) 長岡市は健康的で安全・安心に暮らせるまちだと思いますか。(1つに○)

長岡市は健康的で安全・安心に暮らせるまちかどうかを伺ったところ、【1. はい】が55.6%、【2. いいえ】が7.8%、【3. わからない】が36.5%である。

問1 悩みや不安、健康状態について

(4) 長岡市は健康的で安全・安心に暮らせるまちだと思いますか。(1つに○)

	有効回答数	割合
1. はい	794	55.6%
2. いいえ	112	7.8%
3. わからない	521	36.5%
合計	1,427	100.0%

4. 「問2 地域コミュニティについて」

(1) あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。(1つに○)

地域での付き合いの程度を伺ったところ、【1. 積極的に付き合っている】が7.0%、【2. ある程度付き合っている】が48.7%で、両者を合わせると55.7%である。これに対して、【3. あまり付き合っていない】が29.1%、【4. まったく付き合っていない】が13.6%で、両者を合わせると42.7%である。

平成29年度調査と比較すると、【3. あまり付き合っていない】【4. まったく付き合っていない】の割合が高まっている。

<長岡市のアンケート結果>

問2 地域コミュニティについて

(1) あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。(1つに○)

	今回調査		平成29年度調査		比較 (a)-(b)
	有効回答数	割合(a)	有効回答数	割合(b)	
1. 積極的に付き合っている	101	7.0%	318	10.9%	-3.8%
2. ある程度付き合っている	698	48.7%	1,454	49.7%	-1.1%
3. あまり付き合っていない	417	29.1%	738	25.2%	3.8%
4. まったく付き合っていない	195	13.6%	371	12.7%	0.9%
5. わからない	23	1.6%	42	1.4%	0.2%
合計	1,434	100.0%	2,923	100.0%	—

(2) 地域での付き合いはどの程度が望ましいと思いますか。(1つに○)

地域での付き合いの望ましい程度を伺ったところ、【5. 住民の間であいさつを交わす】が最も多く 34.1%で、以下、【1. 住民すべての間で困ったときに互いに助け合う】の 18.8%、【2. 気の合う住民の間で困ったときに助け合う】の 17.8%が続いている。【7. その他】としては、「気が合おうが合うまいが、助けが必要な時に助けられれば良い。」「つき合う人がいなくなった」などの意見があった。

平成 29 年度調査と比較すると、【5. 住民の間であいさつを交わす】の割合が 7.7%高まっているのに対して、【3. 住民がみんなで行事や催しに参加する】では-7.2%、【1. 住民すべての間で困ったときに互いに助け合う】では-4.6%割合が低下している。

<長岡市のアンケート結果>

問2 地域コミュニティについて

(2) 地域での付き合いはどの程度が望ましいと思いますか。(1つに○)

	今回調査		平成29年度調査		比較 (a)-(b)
	有効回答数	割合(a)	有効回答数	割合(b)	
1. 住民すべての間で困ったときに互いに助け合う	258	18.8%	666	23.3%	-4.6%
2. 気の合う住民の間で困ったときに助け合う	245	17.8%	479	16.8%	1.0%
3. 住民がみんなで行事や催しに参加する	148	10.8%	513	18.0%	-7.2%
4. 住民の間で世間話や立ち話をする	148	10.8%	289	10.1%	0.6%
5. 住民の間であいさつを交わす	469	34.1%	754	26.4%	7.7%
6. 地域での付き合いは必要ない	21	1.5%	26	0.9%	0.6%
7. その他	14	1.0%	20	0.7%	0.3%
8. わからない	72	5.2%	107	3.7%	1.5%
合計	1,375	100.0%	2,854	100.0%	—

5. 「問3 支え合い・助け合いについて」

(1) あなたのお住まいの地域では、住民同士の支え合いがなされていると思いますか。
(1つに○)

地域での住民同士の支え合いがなされているかどうかを伺ったところ、【1. 思う】【2. どちらかというと思う】の割合合計は51.4%で、【3. どちらかというと思わない】【4. 思わない】の割合合計は27.3%である。【5. わからない】は21.4%である。

平成29年度調査と比較すると、【1. 思う】【2. どちらかというと思う】の割合合計は-10.0%低下しているのに対して、【3. どちらかというと思わない】【4. 思わない】の割合合計は4.6%高まっている。また、【5. わからない】も5.4%高まっている。

<長岡市のアンケート結果>

問3 支え合い・助け合いについて

(1) あなたのお住まいの地域では、住民同士の支え合いがなされていると思いますか。(1つに○)

	今回調査		平成29年度調査		比較 (a)-(b)
	有効回答数	割合(a)	有効回答数	割合(b)	
1. 思う	140	9.8%	529	18.3%	-8.5%
2. どちらかというと思う	596	41.6%	1,243	43.0%	-1.4%
3. どちらかというと思わない	273	19.1%	479	16.6%	2.5%
4. 思わない	118	8.2%	177	6.1%	2.1%
5. わからない	306	21.4%	462	16.0%	5.4%
合計	1,433	100.0%	2,890	100.0%	—

(2) あなたは地域で困っている人がいたら、助けようと思いますか。(1つに○)

地域で困っている人がいたら助けようと思うかどうかを伺ったところ、【1. 積極的に助けようと思う】【2. 助けようと思う】の割合合計は69.4%と高いが、【1. 積極的に助けようと思う】は7.3%である。【3. あまり助けようと思わない】【4. 助けようと思わない】の割合合計は11.8%である。【5. わからない】は18.8%である。

平成29年度調査と比較すると、【1. 積極的に助けようと思う】【2. 助けようと思う】の割合合計は-6.6%低下しているのに対して、【3. あまり助けようと思わない】【4. 助けようと思わない】の割合合計は1.7%高まっている。また、【5. わからない】も4.9%高まっている。

<長岡市のアンケート結果>

問3 支え合い・助け合いについて

(2) あなたは地域で困っている人がいたら、助けようと思いますか。(1つに○)

	今回調査		平成29年度調査		比較 (a)-(b)
	有効回答数	割合(a)	有効回答数	割合(b)	
1. 積極的に助けようと思う	103	7.3%	236	8.3%	-1.0%
2. 助けようと思う	870	62.1%	1,926	67.7%	-5.7%
3. あまり助けようと思わない	143	10.2%	233	8.2%	2.0%
4. 助けようと思わない	23	1.6%	54	1.9%	-0.3%
5. わからない	263	18.8%	395	13.9%	4.9%
合計	1,402	100.0%	2,844	100.0%	—

6. 「問4 民生委員・児童委員について」

(1) あなたは、お住まいの地域の民生委員・児童委員を知っていますか。(1つに○)

民生委員・児童委員を知っているかどうかを伺ったところ、【1. はい(知っている)】は49.6%、【2. いいえ(知らない)】は50.4%で、約半々である。

平成29年度調査と比較すると、【1. はい(知っている)】の割合が0.7%高まっている。

<長岡市のアンケート結果>

問4 民生委員・児童委員について

(1) あなたは、お住まいの地域の民生委員・児童委員を知っていますか。(1つに○)

	今回調査		平成29年度調査		比較 (a)-(b)
	有効回答数	割合(a)	有効回答数	割合(b)	
1. はい	710	49.6%	1,416	49.0%	0.7%
2. いいえ	721	50.4%	1,476	51.0%	-0.7%
合計	1,431	100.0%	2,892	100.0%	0.0%

(2) 地域の民生委員・児童委員へ相談したり、支援を受けたりしたことはありますか。

(1つに○)

民生委員・児童委員を知っていると回答された方に、民生委員・児童委員へ相談したり、支援を受けたりしたことがあるかどうかを伺ったところ、【1. ある】は6.5%で、【2. ない】は93.5%である。相談内容は、「除雪や雪下ろしの手続き」「各種手続き方法」「親の見守り」などがあげられている。

平成29年度調査と比較すると、【1. ある】の割合が-1.1%低下している。

<長岡市のアンケート結果>

問4 民生委員・児童委員について

(2) 地域の民生委員・児童委員へ相談したり、支援を受けたりしたことはありますか。(1つに○)

【(1)で「1. はい」の方のみ】

	今回調査		平成29年度調査		比較 (a)-(b)
	有効回答数	割合(a)	有効回答数	割合(b)	
1. ある	45	6.5%	104	7.5%	-1.1%
2. ない	652	93.5%	1,276	92.5%	1.1%
合計	697	100.0%	1,380	100.0%	0.0%

7. 「問5 ボランティア活動・地域活動への参加について」

(1) あなたは、1年以内にボランティア活動をしましたか。(1つに○)

1年以内にボランティア活動をしたかどうかを伺ったところ、【1. はい(活動した)】は15.6%、【2. いいえ(活動しなかった)】は84.4%である。

平成29年度調査と比較すると、【1. はい(活動した)】の割合が-1.3%低下している。

<長岡市のアンケート結果>

問5 ボランティア活動・地域活動への参加について

(1) あなたは、1年以内にボランティア活動をしましたか。(1つに○)

	今回調査		平成29年度調査		比較 (a)-(b)
	有効回答数	割合(a)	有効回答数	割合(b)	
1. はい	223	15.6%	485	16.9%	-1.3%
2. いいえ	1,202	84.4%	2,380	83.1%	1.3%
合計	1,425	100.0%	2,865	100.0%	—

(2) あなたは、どのような分野のボランティア活動に参加しましたか。(いくつでも○)

1年以内にボランティア活動をした人に、参加したボランティア活動を伺ったところ、【5. 自然・環境保全】が最も多く38.3%で、以下、【7. 地域安全】の22.1%、【1. 保健・医療・福祉】の19.4%が続いている。【11. その他】としては具体的なボランティア活動を書かれている方が多く、「配食サービス・お弁当作り」「草取り・花植え」などがあげられている。

平成29年度調査と比較すると、【5. 自然・環境保全】が7.7%、【7. 地域安全】が2.0%選択率が高まっているのに対して、【10. 子ども・青少年育成】が-7.1%、【4. 芸術・文化・スポーツ】が-6.5%選択率が低下している。

<長岡市のアンケート結果>

問5 ボランティア活動・地域活動への参加について

(2) あなたは、どのような分野のボランティア活動に参加しましたか。(いくつでも○)
【(1)で「1. はい」の方のみ】

	今回調査		平成29年度調査		比較 (a)-(b)
	有効回答数	選択率(a)	有効回答数	選択率(b)	
1. 保健・医療・福祉	43	19.4%	98	20.5%	-1.1%
2. 教育・研究	13	5.9%	29	6.1%	-0.2%
3. まちづくり・まちおこし	42	18.9%	88	18.4%	0.5%
4. 芸術・文化・スポーツ	27	12.2%	89	18.6%	-6.5%
5. 自然・環境保全	85	38.3%	146	30.5%	7.7%
6. 災害救助支援	16	7.2%	27	5.6%	1.6%
7. 地域安全	49	22.1%	96	20.1%	2.0%
8. 人権・平和	5	2.3%	7	1.5%	0.8%
9. 国際協力・交流	6	2.7%	15	3.1%	-0.4%
10. 子ども・青少年育成	19	8.6%	75	15.7%	-7.1%
11. その他	24	10.8%	62	13.0%	-2.2%
対象者数(選択率計)	222	148.2%	478	153.1%	-4.9%

8. 「問6 社会福祉協議会について」

(1) 社会福祉協議会について知っていますか。(1つに○)

社会福祉協議会を知っているかどうかを伺ったところ、【1. はい(知っている)】が46.3%で、【2. いいえ(知らない)】が53.7%である。

＜長岡市のアンケート結果＞
 問6 社会福祉協議会について
 (1) 社会福祉協議会について知っていますか。(1つに○)

	有効回答数	割合
1. はい	639	46.3%
2. いいえ	740	53.7%
合計	1,379	100.0%

(2) 社会福祉協議会にどのようなことを期待しますか。(いくつでも○)

社会福祉協議会に期待することを伺ったところ、【1. 高齢者支援(見守り・支え合い)】が最も多く70.8%で、以下、【2. 障害者支援】の40.7%、【8. 福祉相談窓口の充実】の31.1%が続いている。【11. その他】には「高齢者等の危険運転指導、援助」という意見があった。

＜長岡市のアンケート結果＞
 問6 社会福祉協議会について
 (2) 社会福祉協議会にどのようなことを期待しますか。
 (いくつでも○)

【(1)で「1. はい」の方のみ】

	有効回答数	選択率
1. 高齢者支援(見守り・支え合い)	444	70.8%
2. 障害者支援	255	40.7%
3. ボランティア活動への支援	118	18.8%
4. 成年後見制度・権利擁護支援の充実	81	12.9%
5. 福祉情報の発信	161	25.7%
6. ボランティア講座などの充実	61	9.7%
7. 自立生活のための支援	125	19.9%
8. 福祉相談窓口の充実	195	31.1%
9. 低所得者・生活困窮者への支援	171	27.3%
10. 身寄りのない人の支援の充実	161	25.7%
11. その他	7	1.1%
12. 特にない	38	6.1%
対象者数(選択率計)	627	289.8%

9. 「問7 成年後見制度について」

(1) 成年後見制度について知っていますか。(1つに○)

成年後見制度を知っているかどうかを伺ったところ、【1. はい(知っている)】が54.8%で、【2. いいえ(知らない)】が45.2%である。

＜長岡市のアンケート結果＞
問7 成年後見制度について
(1) 成年後見制度について知っていますか。(1つに○)

	有効回答数	割合
1. はい	763	54.8%
2. いいえ	629	45.2%
合計	1,392	100.0%

(2) 自身や家族が認知症などにより判断が十分にできなくなった時、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(1つに○)

成年後見制度を利用したいかどうかを伺ったところ、【1. はい(利用したい)】が32.0%で、【2. いいえ(利用したくない)】が17.2%である。【3. わからない】は50.8%である。

＜長岡市のアンケート結果＞
問7 成年後見制度について
(2) 自身や家族が認知症などにより判断が十分にできなくなった時、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(1つに○)

	有効回答数	割合
1. はい	452	32.0%
2. いいえ	242	17.2%
3. わからない	717	50.8%
合計	1,411	100.0%

10. 「問 8 再犯防止について」

(1) 再犯防止のためにどのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも○)

再犯防止のために必要なことを伺ったところ、【1. 仕事と住居を確保して安定した生活基盤を築く】が最も多く 54.4%で、以下、【4. 防犯活動など犯罪の起こりにくい環境づくり】が 48.4%、【2. 刑務所、保護観察所などによる指導や支援の充実】が 30.4%となっている。【5. その他】としては、「専門家によるカウンセリングとケア」「厳罰を望む」「わからない」などがあげられている。【4. 特にない】は 9.2%である。

<長岡市のアンケート結果>

問 8 再犯防止について

(1) 再犯防止のためにどのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも○)

	有効回答数	選択率
1. 仕事と住居を確保して安定した生活基盤を築く	747	54.4%
2. 刑務所、保護観察所などによる指導や支援の充実	418	30.4%
3. 犯罪をした人の立ち直りのために、地域で受け入れて地域ぐるみで支援	245	17.8%
4. 防犯活動など犯罪の起こりにくい環境づくり	665	48.4%
5. その他	59	4.3%
6. 特にない	126	9.2%
対象者数 (選択率計)	1,373	164.6%

(2) 犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか (1つに○)

犯罪をした人の立ち直りに協力したいかどうかを伺ったところ、【1. はい (協力したい)】が 10.3%、【2. いいえ (協力したくない)】が 27.9%、【3. わからない】が 61.9%である。

<長岡市のアンケート結果>

問 8 再犯防止について

(2) 犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか (1つに○)

	有効回答数	割合
1. はい	144	10.3%
2. いいえ	390	27.9%
3. わからない	866	61.9%
合計	1,400	100.0%

(3) どのような協力をしたいと思いますか。(1つに○)

協力したいと回答されている人に、どのような協力をしたいと思うかを伺ったところ、【3. 再犯防止に関するボランティア活動に参加する】が最も多く 68.0%で、以下、【1. 直接会って助言・援助する】の 15.6%、【2. 刑務所、保護観察所などにお金や物品を寄付する】の 13.9%となっている。

<長岡市のアンケート結果>

問 8 再犯防止について

(3) どのような協力をしたいと思いますか。(1つに○)

【(2)で「1. はい」の方のみ】

	有効回答数	割合
1. 直接会って助言・援助する	19	15.6%
2. 刑務所、保護観察所などにお金や物品を寄付する	17	13.9%
3. 再犯防止に関するボランティア活動に参加する	83	68.0%
4. 雇用主として雇用する	3	2.5%
合計	122	100.0%

11. 「問9 生活困窮者自立支援制度について」

(1) 生活困窮者自立支援制度を知っていますか。(1つに○)

生活困窮者自立支援制度を知っているかどうかを伺ったところ、【1. はい(知っている)】が39.7%で、【2. いいえ(知らない)】が60.3%である。

<長岡市のアンケート結果>

問9 生活困窮者自立支援制度について

(1) 生活困窮者自立支援制度を知っていますか。(1つに○)

	有効回答数	割合
1. はい	552	39.7%
2. いいえ	838	60.3%
合計	1,390	100.0%

(2) 生活に困窮している方にどのような取り組みが重要だと思いますか。(いくつでも○)

生活困窮者自立支援制度を知っていると回答された人に、生活に困窮している方にどのような取り組みが重要だと思うかを伺ったところ、【1. 就労支援(求職活動や職業訓練などへの支援)】が最も多く77.1%で、以下、【2. 生活支援(住居確保や家計改善などへの支援)】の68.2%、【3. 学習支援(生活困窮世帯の子どもの学習、生活支援)】の54.3%となっている。【4. その他】としては、「精神的フォロー」「経済的支援」「健康支援」などがあげられている。

<長岡市のアンケート結果>

問9 生活困窮者自立支援制度について

(2) 生活に困窮している方にどのような取り組みが重要だと思いますか。(いくつでも○)

【(1)で「1. はい」の方のみ】

	有効回答数	選択率
1. 就労支援(求職活動や職業訓練などへの支援)	425	77.1%
2. 生活支援(住居確保や家計改善などへの支援)	376	68.2%
3. 学習支援(生活困窮世帯の子どもの学習、生活支援)	299	54.3%
4. その他	20	3.6%
対象者数(選択率計)	551	203.3%

12. 「問 10 市の取り組みについて」

(1) 市が行っている福祉サービス（高齢者、障害者、子育てなど）は充実していると思いますか。（1つに○）

市が行っている福祉サービスの充実度を伺ったところ、【1. 充実している】は3.9%、【2. どちらかという充実している】は31.4%で、両者を合わせると35.3%である。これに対して、【3. どちらかという充実していない】は12.1%、【4. 充実していない】は6.5%で、両者を合わせると18.6%である。【5. その他】としては、「充実している部分とそうでない部分がある」「以前よりは充実してきた」などがあげられている。【6. わからない】は39.7%である。

<長岡市のアンケート結果>

問10 市の取り組みについて

(1) 市が行っている福祉サービス（高齢者、障害者、子育てなど）は充実していると思いますか。（1つに○）

	有効回答数	割合
1. 充実している	55	3.9%
2. どちらかという充実している	440	31.4%
3. どちらかという充実していない	169	12.1%
4. 充実していない	91	6.5%
5. その他	90	6.4%
6. わからない	556	39.7%
合計	1,401	100.0%

(2) 具体的にどの福祉サービスが充実していないと思いますか。（いくつでも○）

充実していないと思う福祉サービスを伺ったところ、【1. 高齢者・介護に対する支援】が最も多く53.1%で、以下、【4. 子育てに関する支援】の43.4%、【3. 健康・医療に対する支援】の37.5%が続いている。【8. その他】としては、「長期療養のための支援」「周知がうまくいっていない」などがあげられている。

<長岡市のアンケート結果>

問10 市の取り組みについて

(2) 具体的にどの福祉サービスが充実していないと思いますか。（いくつでも○）

【(1)で「3. どちらかと言えば充実していない」又は「4. 充実していない」の方のみ】

	有効回答数	選択率
1. 高齢者・介護に対する支援	136	53.1%
2. 障害者に対する支援	61	23.8%
3. 健康・医療に対する支援	96	37.5%
4. 子育てに関する支援	111	43.4%
5. ひとり親家庭に対する支援	46	18.0%
6. 生活困窮者に対する支援	61	23.8%
7. ひきこもりに対する支援	46	18.0%
8. その他	7	2.7%
対象者数（選択率計）	256	220.3%

(3) 行政が行う福祉サービスの在り方について、これからどうあるべきだと思いますか。(いくつでも○)

行政が行う福祉サービスの在り方について伺ったところ、【2. 個人負担が増えないよう国や自治体が他の分野で使っている財源を福祉に振り分けて、充実させるべきである】が最も多く73.6%で、以下、【3. 現状のままでよい】の14.2%、【1. 税金などの個人負担が増えても充実させるべきである】の12.7%が続いている。【5. その他】としては、「公務員や議員を減らし、人件費削減を図る」「わからない・判断できない」などがあげられている。

<長岡市のアンケート結果>

問10 市の取り組みについて

(3) 行政が行う福祉サービスの在り方について、これからどうあるべきだと思いますか。(いくつでも○)

	有効回答数	選択率
1. 税金などの個人負担が増えても充実させるべきである	175	12.7%
2. 個人負担が増えないよう国や自治体が他の分野で使っている財源を福祉に振り分けて、充実させるべきである	1,013	73.6%
3. 現状のままでよい	196	14.2%
4. 福祉サービスの水準を下げても、税金などの個人負担を減らすべきである	71	5.2%
5. その他	51	3.7%
対象者数 (選択率計)	1,377	109.4%

(4) 今後、福祉サービスの推進のためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(いくつでも○)

福祉サービスの推進のために、今後力を入れるべきことを伺ったところ、【1. 高齢者・介護施策】が最も多く64.8%で、以下、【4. 子育て支援・少子化対策】の45.8%、【11. 公共交通の維持・活用】の31.9%が続いている。【12. その他】としては、「福祉制度に関する学校での教育」「病院の充実」「雪下ろし・除雪支援」「わからない」などがあげられている。

<長岡市のアンケート結果>

問10 市の取り組みについて

(4) 今後、福祉サービスの推進のためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(いくつでも○)

	有効回答数	選択率
1. 高齢者・介護施策	917	64.8%
2. 障害者施策	367	25.9%
3. 健康づくり	403	28.5%
4. 子育て支援・少子化対策	649	45.8%
5. ひとり親家庭への支援	339	23.9%
6. 生活困窮者施策	385	27.2%
7. 生きがいや社会参加支援	278	19.6%
8. 地域活動やボランティア活動支援	161	11.4%
9. 権利擁護の推進	60	4.2%
10. 住生活環境の整備	300	21.2%
11. 公共交通の維持・活用	451	31.9%
12. その他	36	2.5%
対象者数(選択率計)	1,416	306.9%

(文責 長岡大学 鯉江康正)